

平成23年度酒々井町教育委員会3月定例会議 会議録

開催日 平成24年3月23日（金）

開催場所 役場西庁舎2階会議室

出席委員	委員長	坪内 東公	委員長職務代理者	大谷 文男
	委員	小山 優子	委員	浦壁 京子
	委員・教育長	東條 三枝子		
出席職員	こども課長	赤地 忠勝	学校教育課長	齋藤 喜一
	社会教育課課長	浜野 敏幸	中央公民館長	福田 和弘
	給食センター所長	齋藤 喜一	プリミエール酒々井館長	菊間 利和
	こども課主幹（書記）	福田 良二		

1 開会時刻 午後2時

2 会議録署名委員の指名

3 議題

(1) 報告

報告第1号 教育行政について（公開）
報告第2号 平成23年度3月補正予算の議決について（公開）
報告第3号 平成24年度当初予算の議決について（公開）
報告第4号 平成23年度町立小中学校の学校評価について（公開）
報告第5号 第1次酒々井町生涯学習推進構想の策定について（公開）
報告第6号 平成23年度末町立小中学校の教職員の人事異動について（非公開）

(2) 議案

議案第1号 平成24年度教育施策の策定について（公開）
議案第2号 第1期酒々井町社会教育計画（前期）の策定について（公開）

4 次回会議の予定 平成24年4月25日（水）午後2時
5月25日（金）午後2時

5 各委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 午後3時47分

議 事 録

1 開会の言葉

坪内委員長

それでは、ただ今から、平成23年度酒々井町教育委員会3月定例会議を開催いたします。

2 会議録署名委員の指名

坪内委員長

本日の会議録署名委員は、大谷職務代理にお願いします。

3 議 題

坪内委員長

これから議事に入ります。本日の議題は報告が6件、議案が2件となります。はじめに、非公開案件についてお諮りします。

報告第6号「平成23年度末町立小中学校の教職員の人事異動について」は、公表前の人事に関する案件ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により、非公開にしたいと思います。ご異議ございませんか。

(異議なし)

異議なしということですので、報告第6号は非公開といたします。

それでは、報告第1号「教育行政について」事務局から説明をお願いします。はじめに東條教育長からお願いします。

東條教育長

私からは、前回2月23日に開催されました定例会議以降、今回の会議までの間の、対外的な行事を中心に、ご報告いたします。

2月23日(木)午前、家庭教育学級合同閉級式に引き続き、「変動する社会を生きる現代っ子の理解の仕方と大人の役割」と題して、順天堂大学スポーツ健康科学部 準教授 田中純夫先生による、人権講演会が開催され、発達段階に沿った、現代っ子の心理的傾向や家庭の役割について、お話がありました。家庭における4つのK 「会話」「共通体験」「風通し」「距離」の実践など大変勉強になりました。

3月5日(月)千葉ガスから、昨年度の大室台小学校に引き続き、酒々井小学校に家庭科室用のガステーブル7台の寄贈がありました。2ページに写真がありますのでご覧ください。

3月6日(火)～15日(木) 3月町議会定例会が開催され、平成23年度一般会計補正予算、及び平成24年度一般会計予算、副町長の選任など、合計28議案について審議し、すべての議案が原案とおり可決されました。

また、一般質問での教育分野に関するものとしては、

- ① こども手当の未申請者について
 - ② 中学校体育の柔道の指導について
 - ③ 本佐倉城跡の整備計画の進捗状況について
 - ④ こども医療費について
 - ⑤ 小中学校エアコン設置による電気料金の積算
 - ⑥ 24年度予算に係る教育重点施策について
 - ⑦ 本佐倉城跡と周辺整備について
 - ⑧ 町体育館の建設について
 - ⑨ 保育料基準額の細分化・子ども子育て新システムについて
- などについてでありました。

3月13日（火）酒々井中学校で、16日（金）には酒々井小・大室台小で卒業式が行われ、町長他多くの来賓の方々、教育委員の皆様にご出席をいただきました。3校とも厳粛な雰囲気の中に、工夫を凝らし、児童生徒一人ひとりを大切にされた心温まる卒業式でした。

3月17日（土）公民館事業である「学ぶ土曜日青樹堂」いわゆる子ども青樹堂の閉級式が行われ、出席しました。自ら学ぼうとする意欲のある3・4年生36名でスタートし、29名の子どもたちが1年間継続して通い続けることができました。町内在住の4人の学習ボランティアと、町の教育アドバイザー、指導主事の支援により、算数と国語の基礎を中心に学習したことにより、勉強の仕方がわかった、他校の友達や4年生と競えてよかった、通ってよかったという声が多く寄せられました。私からは以上です。

坪内委員長

続きまして、各課長からの行政報告をお願いいたします。

赤地こども課長

会議資料により説明する。

齋藤学校教育課長

会議資料により説明する。

浜野社会教育課長

会議資料により説明する。

福田中央公民館長

会議資料により説明する。

齋藤給食センター所長

会議資料により説明する。

菊間プレミアム酒々井館長

会議資料により説明する。

坪内委員長

以上で教育長並びに事務局各担当課からの報告が終わりました。それでは、何かご意見ご質問ございますか。

私から伺います。議会の一般質問で、中学校において、柔道が必修科目になることに伴う質問があったということですが、質問と回答の内容について教えてください。

東條教育長

新年度から武道とダンスが必修になり、特に武道について、安全面の問題や指導

計画、指導者に関する問題について金塚議員から質問がありました。この質問に対する答弁として、「新学習指導要領による来年からの実施を前倒しにより、1・2年生の男子で柔道の授業を実施しています。来年からは3年生までの男子が実施し、女子も1・2年生で実施します。指導については、経験を有する指導者が現在も行っていきますし、新年度も行うこととなります。年間9時間の武道の時間を計画しています。また、国や県からも安全面に関する指導がありますので、安全に配慮しながら習熟の状況に応じて指導し、マットを畳の上に敷くなどの安全面に留意をして指導をしていきます。」という答弁をしました。

浦壁委員

子ども青樹堂のアンケートを読ませていただきました。子どもたちも保護者も、もっと続けたいという意見が大半でしたが、今後も3・4年生を対象にしていくのか、今後の展望をどう考えているのか教えてください。

福田中央公民館長

今後の展望等について、通年を2期に分けて、前・後期にするか、学年や定員をどうするかなど内部で検討をしてきました。その中で、3・4年生は踊り場的な学年であり、適当ではないかと考えました。また、定員は、今年度20名の募集に36名の応募があり、全て受け入れるという判断をして実施したこともあり、定員は30名で実施予定です。近々、学校を通じて募集を開始する予定です。

坪内委員長

中学生の国際交流事業は、新1年生も対象にする予定ですか。

齋藤学校教育課長

対象は、来年度、中学2年生・3年生となります。

坪内委員長

他にございませんか。

(質疑等なし)

それでは、以上で報告第1号「教育行政について」は終わります。続きまして、報告第2号「平成23年度3月補正予算の議決について」説明をお願いします。

赤地こども課長

報告第2号 平成23年度3月補正予算の議決についてご説明いたします。平成23年度一般会計の3月補正予算については、3月定例町議会において原案のとおり可決されましたので報告します。

坪内委員長

報告第2号「平成23年度3月補正予算の議決について」の説明が終わりました。何かご質問ご意見ございますか。

(質疑等なし)

坪内委員長

質疑等がなければ、以上で報告第2号「平成23年度3月補正予算の議決について」は終わります。

続きまして、報告第3号「平成24年度当初予算の議決について」説明をお願いします。

赤地こども課長

報告第3号 平成24年度当初予算の議決についてご説明いたします。平成24年度一般会計の当初予算につきましては、3月定例町議会において原案のとおり可決されましたので報告します。

坪内委員長

報告第3号「平成24年度当初予算の議決について」の説明がありました。2月の会議で詳細な説明をいただきましたが、何かご質問ご意見ございますか。

(質疑等なし)

坪内委員長

質疑等がなければ、以上で報告第3号「平成24年度当初予算の議決について」は終わります。

続きまして、報告第4号「平成23年度町立小中学校の学校評価について」説明をお願いします。

齋藤学校教育課長

はい、委員長 報告第4号 平成23年度町立小中学校の学校評価についてご説明いたします。平成23年度末にあたり、町立小中学校が自校の学校評価（自己評価）を実施し、その評価表が提出されましたので報告いたします。別添で各校の学校評価の総括表をお配りしました。私が各校から内容を聞き取りましたので、主な点についてご説明いたします。

酒々井小学校の成果ですが、研究研修がA、これは国語科の研究を進め、成果をあげたということです。また、人権同和教育もAですが、よりよい人間関係を築きあえる異学年交流はたいへん有意義なものであったということで、この二つが特に成果として特筆すべきものがあったと聞いています。

次に課題ですが、教育課程がB、新教育課程に移りましたが、教える内容が増え、進度は遅れがちであり、積み残しはありませんが、どうしても最後は駆け足になることがあったということです。また、健康安全がBです。病気で欠席する児童が多かったということで、健康の自己管理について指導を要するということです。教育環境もBですが、不審者対応訓練や震災対応の防災訓練も含め、もう少し訓練の取り組みを充実したいという報告がありました。

次に、大室台小学校ですが、特に学習指導がAですが、全校で百マス計算を取り入れ、学力テストの結果、県平均を上回る結果が出せたということで成果が見られたということです。健康安全指導では、安全防犯マップが県でトップをとったこともあり、安全教育については特筆すべき成果があったということです。

課題ですが、特別支援教育がBです。これは、通常学級に通う特別支援を必要とする児童への対応、これが十分に行えたかどうかという点で反省点があるということです。次年度は、この点に力を入れていきたいという報告がありました。

酒々井中学校は、学習指導で「学びの羅針盤」自主ノートの活用を図りながら、家庭学習の習慣付けという点では、ある程度の成果が見られたのではないかとということです。また、生徒指導はAです。引き続き規範意識が高く、落ち着いた生徒指導の状況が続いているという点が成果としてあげられます。

課題については、大室台小学校と同様に、通常学級に通う特別支援を必要とする生徒への対応と人権同和教育に関して、言語環境の整備、言葉使いについて、指導を要する点があったということです。

坪内委員長

報告第4号「平成23年度町立小中学校の学校評価について」説明が終了いたしました。ご質問等はございませんか。

浦壁委員

酒々井小学校の様式に実施年度が入っていませんので、加えてください。

坪内委員長

他にご質問等はございませんか。

(質疑等なし)

質疑等がなければ、報告第4号「平成23年度町立小中学校の学校評価について」は終わります。

続きまして、報告第5号「第1次酒々井町生涯学習推進構想の策定について」説明をお願いします。

浜野社会教育課長

報告第5号 第1次酒々井町生涯学習推進構想の策定についてご説明いたします。第1次酒々井町生涯学習推進構想を次のように策定しましたので報告いたします。社会教育委員は、平成22年4月1日から生涯学習推進委員を兼ねております。生涯学習推進委員は、町長から委嘱を受けております。生涯学習推進会議は、生涯学習推進計画の策定に関することを協議することとなっており、今回の第1次酒々井町生涯学習推進構想については、3月19日(月)の社会教育委員会会議並びに生涯学習推進会議において協議が整い、3月21日(水)の町長決裁により、策定されたものです。前回、教育委員の皆様には、2月1日(水)に説明しておりますので、その後の変更点を申し上げます。

なお、3月1日から3月15日まで、町民からの意見募集を行いました。応募はありませんでした。(以下、会議資料により説明する。)

坪内委員長

報告第5号「第1次酒々井町生涯学習推進構想の策定について」説明が終了いたしました。ご質問等はございませんか。

私から1点伺います。生涯学習推進構想が教育委員会で策定するのではなく、町長部局で策定されることについて、説明いただけますか。

浜野社会教育課長

生涯学習推進委員を社会教育委員が兼ねることになり、生涯学習推進委員は町長からの委嘱になります。生涯学習推進会議で生涯学習推進計画の策定に関することを協議することとなっていますので、策定は町ということになります。

東條教育長

生涯学習推進構想の6ページをご覧ください。「生涯学習の実現のためには、社会教育分野を中心に、町のあらゆる施策において生涯学習の理念に配慮する必要があります。」と記載されています。社会教育課が推進する、この後ご審議いただく

社会教育の分野はもちろん中心にならなければいけないのですが、教育委員会だけではなく、この表のとおり、例えば「健康福祉」では、健康づくり教室や障害者の社会参加の促進など、「生活環境」では、交通安全教育など、「都市基盤」では住民参加と協働によるみどりのまちづくりなど、極めて大きな考え方として、教育委員会だけでは生涯学習は推進できないことから、町全体で推進するということが最終的な決定については、町長が策定するということです。

坪内委員長

他にご質問等はございませんか。

(質疑等なし)

質疑等がなければ、報告第5号「第1次酒々井町生涯学習推進構想の策定について」は終わります。

続きまして、報告第6号「平成23年度末町立小中学校の教職員の人事異動について」説明をお願いします。報告第6号は非公開で審議します。

非公開 報告第6号 平成23年度末町立小中学校の教職員の人事異動について

坪内委員長

続きまして、議案審議に入ります。議案第1号「平成24年度教育施策の策定について」説明をお願いします。

赤地こども課長

議案第1号 平成24年度教育施策の策定についてご説明いたします。平成24年度の教育行政の運営に関する基本方針を別添のとおり作成しましたので、酒々井町教育委員会行政組織規則第7条第1号の規定により議決を求めるものでございます。14・15ページは、教育施策(案)になります。次の16・17ページは、右半分が平成23年度版、左半分が平成24年度版です。アンダーライン部分が変更点になります。

1、酒々井町総合計画の基本目標につきましては、町総合計画が改定されていますので、その内容が記載されています。2、教育委員会の基本理念の「しなやかに・・・ すこやかに・・・ いきいきと・・・」につきましては、それぞれ「しなやかに・・・」が学校教育に関する理念、「すこやかに・・・」が生涯学習に関する理念、「いきいきと・・・」が連携に関する理念として、アンダーライン部分を変更しています。3、重点施策につきましては、四つの重点施策、全てに関わる「地域教育力」の概念を明記しました。次に、地域教育力を中心に配し、四つの重点施策がそれを取り囲み、相互に関連をもっているという形に図示しました。また、重点施策1の「教育環境の整備充実」を「学校教育の充実」に変更し、重点施策2の「生涯学習の推進」を「学習機会の拡充と成果の活用」に変更しています。

坪内委員長

議案第3号「平成23年度教育施策の策定について」説明が終わりました。
何か質問等はございますか。

小山委員

15ページの重点施策の青い矢印は必要がないように思います。

浦壁委員

文言の検討をしているときには気が付きませんでした、無いほうがすっきりするかもしれません。

大谷職務代理

バランスを考えて、無くてもいいと思います。

東條教育長

確かに15ページの矢印は、むしろ、無いほうがいいと思います。また、14ページの矢印も、1は総合計画の基本目標、2は教育委員会の基本理念で項目が分かれていますので、これも必要がないと思いますが、いかがでしょうか。

坪内委員長

他にご意見等はありませんか。

(質疑等なし)

質疑等がなければ、採決をとります。ふたつの矢印は削除するという修正を加えて、議案第1号「平成23年度教育施策の策定について」に賛成の方の挙手を求めます。

(全委員賛成)

全員賛成ですので、原案のとおり可決されました。

続きまして、議案第2号「第1期酒々井町社会教育計画（前期）の策定について」説明をお願いします。

浜野社会教育課長

議案第2号 第1期酒々井町社会教育計画（前期）の策定についてご説明いたします。第1期酒々井町社会教育計画（前期）を次のように策定したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第7条第1号の規定により議決を求めるものです。

社会教育委員の職務としましては、社会教育法第17条で、社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、一つとして、社会教育に関する諸計画を立案することと、規定しています。この規定を受けまして、今回の第1期酒々井町社会教育計画（前期）を策定しようとするものです。本日の教育委員会議の議決をもって、この第1期酒々井町社会教育計画（前期）が策定されるものです。前回、教育委員の皆様には、2月1日（水）に説明しておりますので、その後の変更点を申し上げます。

なお、3月1日から3月15日まで、町民からの意見募集を行いましたが、応募は、ありませんでした。（以下、会議資料により説明する。）

坪内委員長

議案第2号「第1期酒々井町社会教育計画（前期）の策定について」説明が終了いたしました。

(質疑等なし)

質疑等がなければ、採決をとります。議案第2号「第1期酒々井町社会教育計画(前期)の策定について」原案に賛成の方の挙手を求めます。

(全委員賛成)

全員賛成ですので、原案のとおり可決されました。

以上で議題は全て終了いたしました。

4 次回会議の予定

坪内委員長

続いて、次回会議の予定についてお願いします。

赤地こども課長

次回の会議予定でございますが、4月25日水曜日、午後2時から、5月は25日金曜日、午後2時に予定させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

坪内委員長

次回会議は、4月25日の水曜日午後2時、5月は25日金曜日、午後2時に実施するというのですが、いかがでしょうか。

(全員了承)

5 各委員の予定

坪内委員長

続きまして、各委員の行事予定をお願いします。

赤地こども課長

(会議資料に基づき説明する。)

6 その他

坪内委員長

続きまして、その他で何かございますか。

菊間プリミエール酒々井館長

プリミエール酒々井の利用統計についてご説明いたします。

(以下、会議資料により説明)

坪内委員長

説明に不明の図書があるということでしたが、これは返してもらえないということですか。

菊間プリミエール酒々井館長

貸出しの処理をせずに、持って帰ってしまうというものが不明になります。

富里市では、タグを付けて、防止策を行っていますが、1冊100円程度の初期費用と年間維持経費が相当額必要になるということでした。

なお、貸出しの処理をして返却されていない方には、葉書による催告等を行っています。

坪内委員長

公民館の非常用の発電設備に不具合があるということですが、避難場所にも指定されていますし、早急に対応すべきだと思いますが、今後の取り組みはどのように行う予定ですか。

福田中央公民館長

公民館の非常用の発電設備は、商用電源が落ちたときに、防火シャッターと屋内消火栓を動かすための電源です。それ以外は機能しません。30年前の設備ですのでエンジン本体が老朽化していることです。壊れているわけではありませんので、交換については検討をしています。

坪内委員長

防火シャッターと屋内消火栓をすべて稼働させることはできないということですか。

福田中央公民館長

試していませんのでわからないのですが、消火栓全てを一斉に使用することは無理かもしれません。ただし、全ての消火栓を一斉に使用する事態は想定できませんので、部分的には使用が可能ということですか。

小山委員

町内回覧でスポーツテスト教室とランニング教室の募集チラシが回っていましたが、この行事の主催団体のJデカスロンアカデミーという団体は、どのような団体なのですか。

浜野社会教育課長

順天堂大学の学生が中心になって、ボランティアで子供たちなどに運動の取り組み方などを教える団体です。デカスロンというのは、10種競技のことです。

坪内委員長

順天堂大学と教育委員会で協定を交わしている一環ですか。

齋藤学校教育課長

協定とは別のボランティアです。

浜野社会教育課長

家庭教育学級の活動内容をまとめた「まなび」を配付いたしました。後ほどご覧いただきたいと思います。

小山委員

この冊子は学級生全員に配付されるのですか。

浜野社会教育課長

学級生全員とプリミール酒々井、公民館等に配付します。

7 閉 会

坪内委員長

それでは、以上をもちまして平成23年度酒々井町教育委員会3月定例会議を終了いたします。(15時47分)

会議録署名委員長

委 員

会議録作成職員

こども課主幹